

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
遺伝子染色体検査学実習	2年次	必修	実習	1単位（45時間）	山口 聖子
授 業 概 要					
<p>遺伝子を扱う検査に必要な基本的知識と技術を習得するため、染色体検査では細胞培養、標本作製、分染法の技術と核型解析を学習する。遺伝子検査では、検体からの核酸抽出、PCRおよび核酸電気泳動の原理と技術を学習する。</p>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・細胞培養を行う際の注意点を説明できる。 ・染色体標本の作製法を説明できる。 ・分染法の種類と特徴を説明できる。 ・核型解析法を理解できる。 ・核酸抽出を行う際の注意点を説明できる。 ・フェノール・クロロホルム法の原理を説明できる。 ・核酸の定量法を理解できる ・PCRの原理を説明できる。 ・核酸電気泳動の原理を説明できる。 					
実務経験のある教員					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1-4	染色体検査実習				山口 聖子
	末梢血リンパ球細胞培養				
5-8	染色体標本の作製				
	分染法による染色体の同定				
9-12	核型分析				
13-16	遺伝子検査実習				
	核酸抽出				
	核酸定量				
17-20	PCR、制限酵素消化				
	アガロースゲル電気泳動				
	PCR結果の判定				
21-23	実習終了試験				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書及び配付資料をもとに予習・復習することにより理解が深まる。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・レポート等（40%）及び実習試験等（60%）により評価する。 ・再試験はレポートの再評価を行わない。 					
先 修 科 目					
先 修 科 目					
教 科 書 、 参 考 書					
<p>[教科書] 最新臨床検査学講座 遺伝子・染色体検査学 第2版 東田 修二 他 医歯薬出版株式会社 配付資料</p>					